

声かけあって
 事故を起こさない!
 起こさせない!
 目指そう
 安全・安心・楽しい
 森づくり活動を!!



2月例会は、女子パワーが盛り上げる！華やかなランチタイム。～P4・5にて報告～

contents

- ★ 3月例会案内
 狩留家自然の森公園整備
 3月16日(日)
 2
- ★ もりメイト倶楽部の目指すもの
 3
- ★ 桜メンテナンス&公園景観整備
 土谷・坂田
 4・5
- ★ 環研報告：佐々木
 4・5
- ★ 2月部会報告
 クラフト：佐渡
 里山：佐藤・
 6
- ★ 安全ゼミナール⑥：鎌田
- ★ 今月のひと枝：ミモザ
 7
- ★ 3月・各部会の活動予定他
 8

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジー ◆こだまクリニック
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆公益財団法人 SOMPO 環境財団

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

もりメイト倶楽部 Hiroshima 森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える：恵みを利活用し、広げる活動。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

例会 倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
 地域と共に活動。技術安全研修を実施。



「^かる^が狩留家自然の森公園」構想に協働しよう。

- ◆集合場所、駐車場：狩留家集会所⇒*広島市安佐北区狩留家町 3144
- ◆会 場：^かる^が【狩留家琴平山城郭】安佐北区狩留家町
- ◆日 時：3月16日(日曜) 9時00分～15時00分 小雨決行
- ◆持参物：山の道具・名札・飲み物 **昼食***「NPO 法人狩留家」の皆様より、昼食提供を受けております。
- ◆申込み：3月9日(日)までに各班長へ連絡。

※「NPO 狩留家」は設立後12年間、狩留家の活性化を目的に「最期まで安心して住み続けられる狩留家」を目指し活動されております。
 今後活性化の施策として、①狩留家駅周辺にパーク&ライド機能 ②狩留家に「自然の森公園」を開設」に取り組まれており、この度NPO 狩留家理事長の黒川様から、「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の活動理念と実績に感銘され、活性化の一環である「自然の森公園」整備計画の取り掛かりとして、琴平山・金毘羅さん祠の景観整備を、協働できないかの相談がありました。役員会にて、地域貢献プロジェクトとして取り組むことになりました。多数の倶楽部員の参加お待ちしております。

*賛助会員・その他参加者の方は事務局へ電話かメールでご連絡ください。



琴平山山頂の金毘羅さん祠



琴平山山頂よりの狩留家の街並み

「狩留家の歴史」

狩留家は江戸時代後期三篠川沿いや賀茂郡からの物資の集積場として繁栄してきた町です。町には西八幡神社やご本尊など多くの史跡や広島城築城の時の古道など中世を感じさせる町です。

地名発祥として「狩留家は昔、皇室の領地で^{いなさかくら}稲置狩倉が設けられたことによる」と広島県市町村合併史に記載されています。

「狩」をして「留」まる「家」すなわち「狩留家」



●案内職：狩留家集会所（駐車場）⇒活動場所（車 or 徒歩）

～4月例会は、27日の第4日曜、尾長天満宮にて行う予定です。詳細は4月号会報にて～



もりメイト倶楽部 Hiroshima の目指すもの

森は私たちの宝もの 未来へ残したい、伝えたい『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

「もりメイト倶楽部 Hiroshima」は、もりメイト養成講座(現育成講座)を修了した1期生の有志が立ち上げ、1997年に発足しました。嬉しい事に多くの仲間が加わり、元気に活動を継続できていることは誠に素晴らしいことです!! 来月からは新しい年度を迎えますが、来る30周年に向けての取り組みにも力を注ぎつつ、共に歩んでいきたいと願っています。

今回は倶楽部の活動の基本でもある「例会」、「部会」の取り組みについて取り上げました。趣旨をご理解していただき積極的にご参加ください。



例会

地域や企業、他のボランティア団体と共に、「地域貢献プロジェクト」の銘を掲げ、一緒に森づくりを推進し、地域の森林環境の改善に貢献します。地域住民や多くの人との出会いや技術向上の機会など交流の場とする「**倶楽部のメイン活動**」です。



里山部会

森林所有者から山林を借り受け、里山の再生整備を実施するとともに、炭焼きや椎茸栽培等を行い森の文化としての里山林の実現を図っています。



環境教育研究部会

子ども森林ボランティア「もりメイトキッズ」等を開催。森林体験活動の実施、森を守る整備体験、森を生かす物づくり体験を行っています。



出前間伐部会(伐採地探索中)

森林所有者からの要請により、出前にてスギ・ヒノキ人工林の間伐等の森林整備を実施して、流域の水源涵養及び土砂災害防止機能の向上を図っています。



クラフト部会

例会や部会で出た間伐材や里山の森の資源を有効活用して、森の重要性を伝えています。さまざまなイベントにも参加し、木工クラフトの製作や指導も行っています。



～例会・部会とも、いつでもだれでも Welcome です～

- 例会、部会のすべての活動には正・賛助会員は誰でも門戸を広げ、いつでも参加できるようにしています。入部という形はとっていません。
- 毎月の会報に活動案内を掲載しています。興味があるところに気軽に問い合わせただいで参加して下さい。なお、保険の関係上等から参加の際は電話やメールでの連絡をお願いします。



はくちょう
「中区白島九軒町・白潮公園」
桜メンテナンス&公園景観整備 1月26日(日)

参加：総勢35名(あしがるクラブ関係者5名含む)

3班 土谷 正樹



・「MOTTAINAI キッズ植林プロジェクト」にて記念に建てられた看板。(2006年)
・うっそうとした公園は向こう岸を見渡せるほどにすっきり! おつかれさま。



■今回は、2006年にもりメイト倶楽部主催した「MOTTAINAI(もったいない)キッズ植林プロジェクト」において、植林したサクラのメンテナンス《追肥、周辺木整理》など都市公園の景観整備を行いました。

■具体的には **A**: 養分不足の桜への追肥、**B**: 桜の受光を妨げる樹木や倒木等の危険木のせん定、**C**: 生垣が高く伸び、目隠しになった部分のせん定など、**D**: 土手との境界を明確にするための藪化した笹竹等の草刈りの、4グループに分かれて汗をかきました。なお、追肥の肥料については、山本理事長とのご縁でみずえ緑地

(株)様にご寄付下さったとのことで、改めて御礼申し上げます。

■お楽しみの昼食タイムでは、この公園で活動する『京橋川かいわいあしがるクラブ』の皆さんが料理くださったあたたかな汁は遠路、安芸高田市向原町から炊き出し道具一式を持参し、新鮮なイノシシを準備くださった先川さんご夫妻によるもので感謝、感謝です!

■概ね、計画どおり無事に終了でき、終了後の各リーダーなどからの報告会では、Bグループの皆さんを筆頭に、各自が作業内容を認識して、自発的に有機的にテキパキと活動していたといったよ

うに、理想に近づいた活動例も紹介され、有意義な会となりました。

■今回の例会は、3班が担当班でしたが、3班班員でもある山本理事長には、公園管理者である中区役所にせん定等作業承認願の計画書を作成提出したり、町内会、あしがるクラブとの調整をされるなど大活躍いただきありがとうございました。

■また、当日のホワイトボード役割表作成や下見などで尽力いただいた3班の坂田さんから、施肥活動(Aグループ)の様子がとてもわかりやすい感想文が届きましたので、次のページにて紹介させていただきます。



【A】安田学園北側の京橋川沿いの桜への施肥の様子。



【B】桜近くの支障木の伐倒。ロープを掛け慎重に!



【C】生垣が高く伸びた部分の高さを均一に剪定。



【D】藪化し生い茂った笹竹等の草刈りを行いました。



藤原さんから施肥についての講義

サクラのメンテナンスをしました。

「どの木に施肥をしたらいいと思いますか。」「この場所では、桜のために何をすべきだと考えますか。」私たち施肥のAグループでは、リーダー藤原さんの質問にメンバーが答えを出し合いながら手入れをする、頭も体もフル回転！の活動となりました。



穴に肥料を入れる。「ウミガメの卵のようだね」との声が・・・。



木の周りにダブルスコップで穴を掘る。すごいパワー！

初めて見るダブルスコップに皆のテンションも上がり、次々に施肥のための穴を掘っていきます。桜の根に当たった時の根の切り方、切り口には殺菌のため木工用ボンドを塗るなど、「へえ～！」なことばかり。

根に空気と水を送るには？将来きれいな姿になる様に、桜のどの枝を落としておけばよい？など、興味深いお話も。藤原さんの植物への愛情を感じながら、私たちも桜と対話しつつ手入れをする貴重な体験。とても清々しく、心に残る例会となりました。

3班：坂田 美和



木工ボンドを根や木の切り口に塗る。殺菌の効果あり。



報告



環境教育研究部会

部会長 佐々木 綾子

「松ヶ原キッズフィールド」ナラ枯れ伐倒作業<<Part3>> 2月16日(日曜日) 参加人数:11名

昨年11月よりナラ枯れの伐倒作業を行って参りました。今回のミッションは隣家と電線に最も近いナラ枯れの木を伐倒すること。狙いを定めて確実な方向へ倒すことが要求されました。まずはそのナラ枯れの木を伐倒する方向にあるフィールド内の支障となってしまうコナラの木を伐倒。ロープやチルホールを用いてセッティングし、慎重に受け口、追い口を入れ、チルホールと呼吸を合わせながら計画した方向

へ無事伐倒。そしてメインである電線に一番近いナラ枯れの大き木を、安全なフィールドに向かって倒すよう、チルホールを使い、慎重に慎重を重ねながら無事倒すことができました。

昨年の11月より10本近くのコナラを伐倒、フィールドはすっかり明るくなり、薪材、ホダ木が大量に積み上げられています。



支障木を伐倒する恵木さん



チルホールを動かす北田さんと佐藤さん



隣家に近い大き木を伐倒する徳永さん
切り口のレクチャーをする富田さん



明るくなったフィールド

2月9日(日)

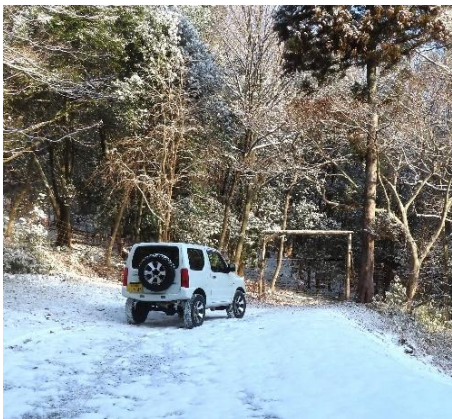
当日の部会は、先日来の残雪と寒波により活動を取り止めました。

参加予想の皆さまには、前日連絡しましたが、雪道が好きな相棒(ジムニー)で小川フィールド、妙国寺フィールドの雪による損傷の点検に出かけました。小川フィールドではゲート横の落葉したアカメガシワの新芽が薄っすら黄緑色に輝き春はもうそこまで来ている。妙国寺境内では静まり返ったフィ

ールド内に鹿の鳴き声と隊列の足跡など、「森は生きている」と感じた次第です。

里山での活動目標は、ナラ枯れ対策(カシガキムシ)・伐採材の薪や椎茸原木活用・伐採木の萌芽再生(鳥獣食害対策)・身近な自然体験の場所としております。キャンプなどいいかな。

これから、森の木々が芽吹き新緑へと輝く中、部会も木々に合わせ輝きたく考えております。



相棒のジムニーにて



アカメガシワの新芽の顔出し



鹿の隊列の足跡



左：沖野さん 奥：青木さん 右：自動カンナの指導する松岡さん

先月・今月と大寒波・大雪警戒とテレビで放送される日が多く山本(鹿ヶ谷ベース)では連絡道路に少しの積雪でも、車が通行不能となったりで危険なため活動場所での作業中止が続きました。

防災工事の進捗状況は、ダム堰堤が4月頃完成し引き続き付き替え道路等の工事着手される予定で周囲の状況がますます変わる見込みです。

2月の活動は板の切断・研磨を行い、車等の材料を製作しました。参加人数8名

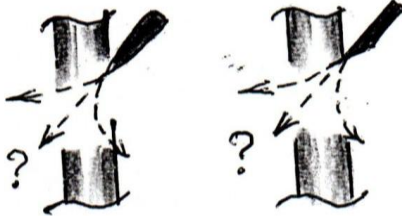


操作方法を学ぶ沖野さん

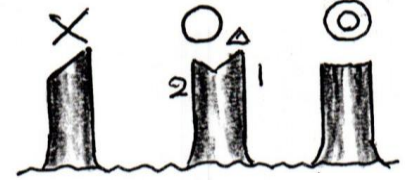
いつも例会で安全を喚起して下さる鎌田さんによって「安心、安全への道」をテーマにしたコラムです。
みんなで楽しく作業し、目標を目指すには、何よりも安全の確保！しっかり学んでいきましょう。

⑥ 十太(鉈)に潜むリスクー諸刃(両刃)・片刃

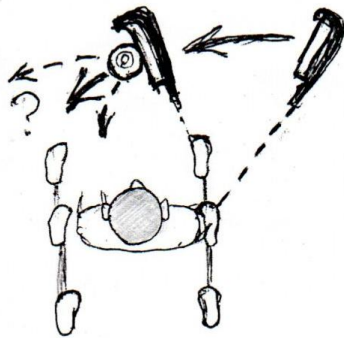
片刃、両刃の
行く方向は？
考えてみて
ください。



活動場所に残した切り株



手/コ



切れた瞬間～枝処理などで

- ・十太の行方のリスク
- ・足の置く体勢によるリスク
(左足ー右足)

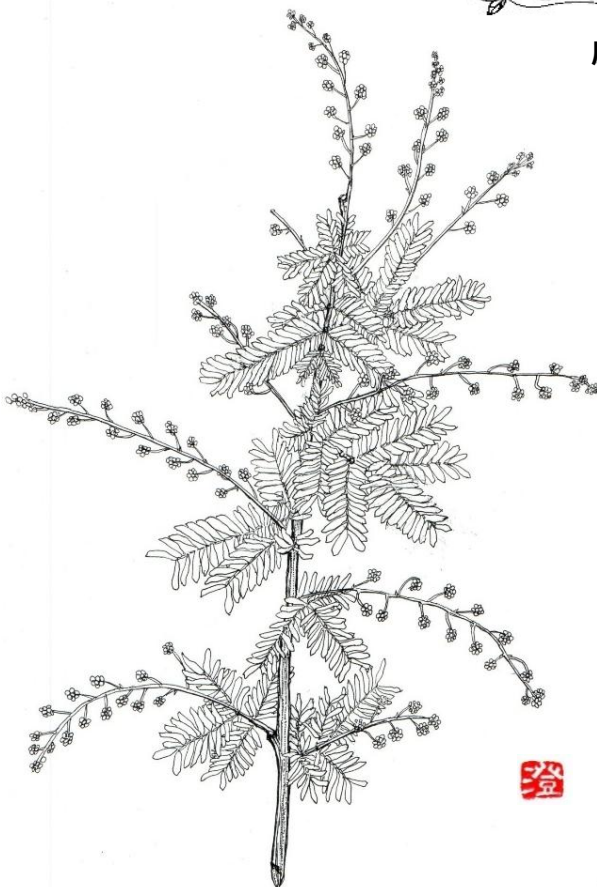
※質問お寄せください⇒info@morimate-ch.com

～final～

今月のひと枝

原田 澄

ギンヨウアカシア蕾(別名ミモザ)
＜マメ科：アカシア属＞



オーストラリア原産の常緑小高木。明治時代末期に日本へ渡来。葉は長さ4～8cmの2回偶数羽状複葉で、枝にらせん状に付き、銀緑色で美しい。和名はこの葉の色にちなむ。花は、早春の梅や桜が咲く2～4月。枝先にボンボリ状の黄金色の花が集まり房状に付いて木全体を覆う。用途は庭木や街路樹、切り花や観賞用に。花言葉は「感謝」・・・▼美しいミモザ。淡い銀色の葉の間からたくさんの蕾を付けて春を待つ。寒さの厳しいこの季節、春を待つときめきは、予感する心にこそ芽生える。▼倶楽部のほぼ創立以来から欠かさず続けてきた「今月のひと枝」。今年度をもってファイナルといたします。自然界を生き抜く植物たちのために紙面をお借りし、これまで出来た事こそが何よりの幸せです。誠にありがとうございました。
～佐伯区湯来町 2025・2～



—3月— 活動の予定



倶楽部には多彩な部会もあります。いろいろな活動にチャレンジしてみてください

「作りたいクラフト作品」お手伝いします！

新作品のアイデア募集！～参加お待ちしています～

- 8日、15日(各土曜)鹿ヶ谷で作業
- 時間：9:00～15:00
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト
部会

- 日時：3月3日(月) 18:30～
- 場所：交流プラザにて
第4回のキッズの打ち合わせを行います。
- 松が原フィールドの整備：キッズ前日の22日に行います。主な作業は遊具のセッティング、キッズの準備です。
- 連絡先：佐々木

sasaki@morimate-ch.com

環研
部会

- 日時：3月9日(日) 9:00～15:00
- 場所：小川フィールド

環境整備・萌芽保護・椎茸棺木菌打

- 持参品：山の道具・水筒・弁当
- 連絡先：佐藤 090-1682-6305

satoken069@yahoo.co.jp

*メール希望。

里山
部会

= 第4回 =

もりメイトキッズのご案内

- ・開催日：3月23日(日)
 - ・時間：9時30分から
 - ・場所：松ヶ原もりメイトキッズフィールド
 - ・内容：シイタケの菌打ち他
- ※参加者募集中です。お知り合い、お友だち、お孫さんなどを誘い、春の里山と一緒に学び楽しむ自然体験活動に、ぜひご参加ください。



～3月号の会報発送作業は下記の通り行います～
都合のつく方は参加よろしくお願い致します。

- 日時：3月26日(水) 17:30～
- 場所：袋町市民交流プラザ 3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の活動と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を支援するために入会した個人及び団体。

年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
 【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
 《口座名》：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
 【電話】090-6419-7531
 【Email】info@morimate-ch.com